

単元名	年組番	15問
1年 地理的分野 世界の農業	氏名	

アジア州の農業について、次の文章のうち、正しいものを選びましょう。

- ① 東アジアから南アジアの平野では季節風が吹いて降水量が多いので、稲作がさかんだ。
- ② 小麦や綿花の栽培が中国北部やインド西部でさかんなのは、降水量が少ないからだ。
- ③ 降水量が多い、西アジアや中央アジアでは牧畜がさかんだ。 ( ① ・ ② )

ヨーロッパ州の農業について、次の空欄を埋めましょう。

- ・ アルプス山脈の① ( 南 ) 側では乾燥に強い作物を栽培する ② ( 地中海式 ) 農業がさかん。
- ・ アルプス山脈の ③ ( 北 ) 側では家畜の飼育とえさの栽培を組み合わせた、④ ( 混合 ) 農業がさかん。
- ・ 北海の近くでは、バターやチーズをつくる、⑤ ( 酪農 ) がさかん。

アフリカ州の農業について、次の空欄を埋めましょう。

- ・ ① ( 植民地 ) 時代に作られた② ( プランテーション ) という大規模な農園がある。
- ・ ギニア湾岸一帯では、輸出用の③ ( カカオ ) の栽培がさかんである。

北アメリカ州の農業について、次の質問に【 】の言葉を使って答えましょう。

- ① アメリカ合衆国が「世界の食料庫」とよばれている理由を説明しましょう。【輸入】

多くの国がアメリカ合衆国から食料を輸入しているため。

- ② アメリカの農業の特徴を説明しましょう。【農地・機械・人手】

広い農地を機械を使って、少ない人手で大規模に農産物を栽培する。

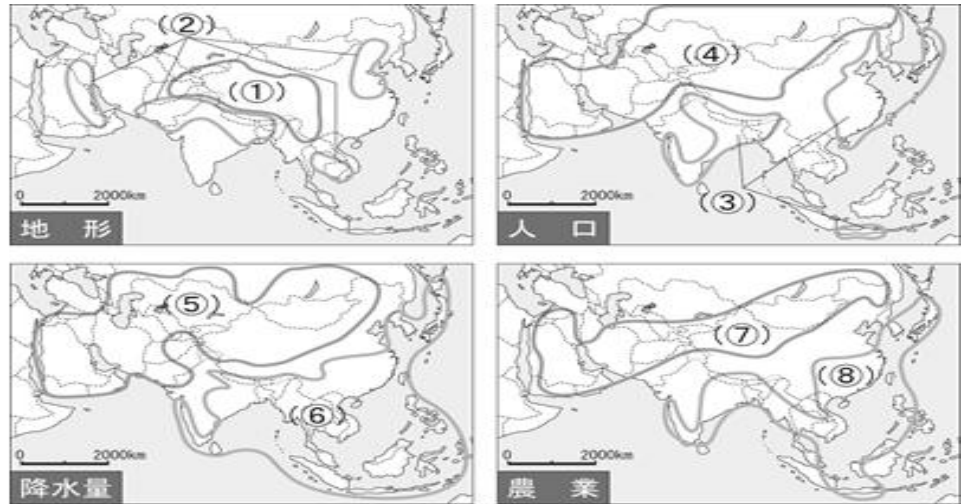
南アメリカ州の農業について、正しいものを選びなさい。

- ア 大規模な農場で、コーヒーや小麦の栽培、牛の放牧がおこなわれている。
- イ 季節風の影響で降水量が多い東側では、米の栽培がさかんにおこなわれている。
- ウ 同じ作物を作る小さな農場がたくさんあり、大量に輸出ができる。
- エ 農業の技術を進歩させて、大豆の栽培がさかんになっている。 ( ア ・ エ )

オセアニア州の農業について、次の空欄を埋めましょう。

- ・ ① ( 降水量 ) に合わせた農業がさかん。
- ・ 特に降水量の多い、南東部と南西部で家畜の② ( 放牧 ) と③ ( 小麦 ) の栽培がさかん。

単元名	年組番	9問
1年 地理的分野 世界の農業	氏名	



1 ひとつひとつのグラフの特徴を読み取ってみよう

(1) 地形の地図を見よう。地図帳で調べると、①と②はどんな地形が多い地域かな？

- ① 山地が多い。                      ② 平野が多い。

(2) 人口の地図を見よう。地図帳で調べると、③と④の地域の人口密度は高いかな？低いかな？

- ③ 高い                                      ④ 低い

(3) 降水量の地図を見よう。地図帳で調べると、⑤と⑥の地域の降水量は多いかな？少ないかな？

- ⑤ 少ない                                      ⑥ 多い

(4) 農業の地図を見よう。地図帳で調べると、⑦と⑧の地域はどんな農業が盛んな地域かな？

- ⑦ 畑作                                      ⑧ 稲作

2 1で考えた(1)～(4)の特徴を3つ以上つなげて、「( A ) ところでは、( B ) がさかん」という形で、文章を2つ作ってみよう。

Aには地理的な特色、Bには農業の種類がはいるよ。

<例>

(3) と (4)

降水量の多いところでは稲作が、降水量の少ないところでは畑作がさかんである。